

製品名: MSI1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM80958

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	MSI1
別名	MSI1
遺伝子 ID	4440.0
SwissProt ID	O43347
免疫原	大腸菌で発現したヒト MSI1 の精製された組み換え断片。

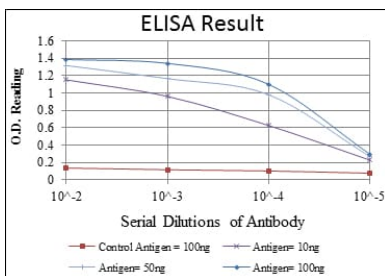
背景

この遺伝子は、2つの保存されたタンデム RNA 認識モチーフを含むタンパク質をコードします。他の種における同様のタンパク質は RNA 結合タンパク質として機能し、転写後遺伝子制御において中心的な役割を果たします。この遺伝子の発現は、神経膠腫およびメ

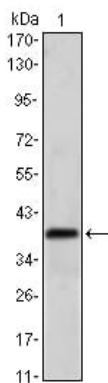
ラノーマにおける悪性度および増殖活性と相関することが報告されています。Musashi-1は増殖中の神経前駆細胞のマーカースとして頻繁に用いられており、腸管および乳腺幹細胞を含む上皮幹細胞にも発現しています。組織特異性：胎児の腎臓、脳、肝臓、肺、成人の脳および膵臓で検出されます。肝細胞癌細胞株でも検出されます。

研究分野

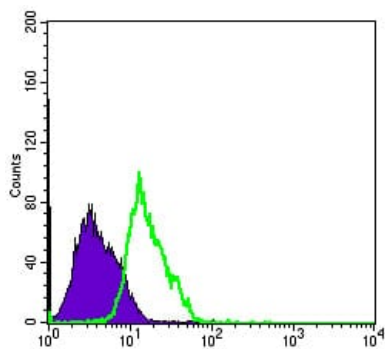
画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



NTERA-2 細胞溶解物に対する MSI1 マウス mAb を使用したウェスタン ブロット分析。



MSI1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した PC-2 細胞のフローサイトメトリー分析。